

四五一〇番

大君おほきみの 継つぎて見めすらし 高たか円まの 野の辺へ見みること
に 音ねのみし泣なかゆ

山齋しまを属しよく目もくして作つくる歌うた三首

四五一一番

鴛鴦をしの住すむ 君きみがここの山齋しま 今日け見みれば あしび
の花はなも 咲さきにけるかも